

# 梅 檀

## 鳥取県若美町から梨のプレゼント

国頭村と交流のある鳥取県若美町から、国頭村の子どもたちに梨のプレゼントがあり、二月一日の給食時間にいただきました。毎年二月におよそ二十名の子どもたちが交流団として若美町へ行きます。昨年に続き今年も新型コロナウイルス感染予防のため、中止になってしまいました。みんなが健康で過ごせる日が来るのが待ち遠しいです。



## ミュージカル ピーターパンとウェンディ

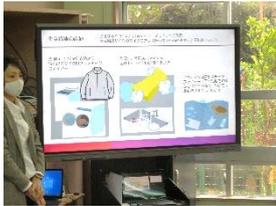
文化庁主催の「子供のための文化芸術鑑賞」として、劇団ポプラによる「ピーターパンとウェンディ」が二月三日に行われました。今回の公演は演者との距



離を8m以上開けたり、スタッフは全員PCR検査をしたりするなど、感染対策を十分に行い実施しました。残念ながらソーシャルディスタンスをとるため、五・六年生のみ鑑賞となりましたが、子供たちは劇団員の力のある演技に感動している様子でした。公演後、児童を代表して宮城心珀さんが「ウェンディとピーターパンと他の仲間たちでフック船長と戦っているときのピーターパンの勇敢なところがカッコ良かったです。とても面白くてあつという間に時間が過ぎていきました」とお礼の言葉を述べていました。後ほどDVDにさせていただきます。

## 化学繊維から地球を救う SDGs授業

二月四日に天然繊維循環国際協会を母体としたフードリボン社が来校して、六年生を対象に出前授業を行いました。最初の時間は、捨てられる化学繊維が地球に悪影響を与えるため、天然繊維を使うことによって地球を守ることにすると教えていただきました。次の時間はプラスチックのプラントナーの代わりに、コーヒーを入れる麻袋を使って苗を植えました。服を扱った環境の授業は日本で初めてだということで、当日は役場やマスコミの方が大勢来ていま



した。子どもたちは今着ている服はどのような服なのか調べたり、自分たちでできることを考えたりしていました。



いらなくなった天然繊維のみでできた服を回収しています。校長室前にボックスを設置しています。ご協力をお願いします。

## 全校児童が漢字検定に奮闘

二月四日に漢字検定がありました。今回は村の補助を受け、全員が受検しました。当日の朝は「全然勉強してない」「どうしよう」「合格したい」「楽しみ」など、様々な声が聞こえました。検定中はこの子ども真剣に取り組んでいました。



## 児童会役員選挙

二月十日に児童会役員選挙が行われました。今年には四人の五年生が立候補し、推薦者と共に体育館で演説が行われました。「こんな学校にしたい」という思いを、原稿を読まずに堂々としてしっかり述べていました。聞いている子どもたちも真剣でした。



本物の投票箱を使っています

